

第13回加東伝の助マラソン大会

兵庫県立播磨中央公園 1月20日



当日は雨が降り、コンディションの悪いなかでありましたが、参加した1,631人のランナーは、気持ちよさそうにコースを駆けました。親子で参加した山本紗菜さんと直哉さん(山国)は「毎年、娘の走りが速くなるのを実感できるのでとても楽しいです」と笑顔で話されました。



兵庫県郡市区対抗駅伝競走大会 県立加古川河川敷マラソンコース 2月3日

加東市の代表として、男子は7区間42.195km・女子は5区間18.0975kmを走り抜けました。当日は男女とも、怪我で主軸の選手が出場できませんでしたが、チームの団結力で懸命にタスキを繋ぎました。選手達は、次回の大会にむけてそれぞれの走りを一年間磨きます。



国際親善空手道選手権大会 2018



高校生女子 上級の部
優勝 小寺里美 (小野工業高校)
中学生女子 上級の部
優勝 小寺もとこ (滝野中学校)
中学2・3年生 上級の部
優勝 小寺 啓 (滝野中学校)
小学4年生の部
優勝 小寺 朋 (滝野東小学校)

ありがとうございました



岸本翼幸さん(写真左)と安江典子さん(写真右)から、墨象を3点寄贈いただきました。

墨象とは、墨を使った造形芸術のことで、この度寄贈いただいた作品は、すべて栄校出身の書家藤原清洞さんの作品。お二人は、藤原清洞さんの作品を多くの人に知っていただくとともに、後世に大切に残したいと話されました。なお、寄贈いただいた作品は、とどろき荘1階の休憩スペースに展示しています。ぜひ、ご覧ください。



まちかどトピックス 広報係がカメラを持って伺います。

秘書室(担当:石倉一樹)
☎43-0387



Welcome To Kato

1月30日、加東市と姉妹都市提携を結ぶオリンピア市(アメリカ合衆国)のシェリル・セルビー市長が、ひょうご海外研修員として9日間来日し、そのうち一日を加東市で過ごされ、観光地や市内の工場を訪問しました。

加東市長と対面したシェリル・セルビー市長は「環境問題や小中一貫校についてなど、有益な情報が交換できて大変よかった。オリンピア市に来られた時は、温かく歓迎し、今後も友好関係を続けていきたいです。」と話されました。

第3回「環境を考える」かとう市民の集い



滝野文化会館で、市民・事業所・市が一緒になって環境について考えようと平成26年度から隔年で開催している「環境を考える」かとう市民の集い。3回目となる今回は、「健やかなココロとカラダで地球の明日を考える」をテーマに、鴨川小学校全児童や社高校生活科学科、体育科、普通科(医療看護類型)の生徒が、それぞれの取り組みを発表しました。

発表を終えた吉田莉緒さん(鴨川小6年)は「私たち5・6年生が発表したゴミ問題について、会場で観てくださった方に知ってもらえて、とても良い発表になりました。」と話してくれました。

行政書士による法教育「コスモスのたね」



1月30日、行政書士会東播支部が法教育活動を実施。「決まり」には目的や理由があることに気づき、考えること・行動することの大切さを学んでもらうため、社会貢献事業の一環として平成29年度からスタート。この日は、鴨川小学校に4人の行政書士が訪れました。

授業を受けた嶋本快俐さん(同小5年)は「いろいろな法律を知ることができ、法律には目的があるとわかりました。」と新たな学びを得た様子でした。

100歳 おめでとうございます。

ほりえ しなこ
堀江 倫子さん(上三草)

大正8年1月28日生まれ
塗り絵が好きです。

